

3.2 評価グリッド（エルサルバドル）

＊) 活動とアウトプットについての判定基準： 進捗状況がプロジェクトの計画と比較して遅れているのか、順調なのかの判定を行う。(AAA：完了。AA：計画より進んでいる。A：計画通り。B：計画から遅れが見られる。C：計画から大きな遅れが見られ、プロジェクトに及ぼす影響が大きい。D：まだ開始していない。N.A.：不明もしくは評価不可。)

分野	活動	情報源	実績	判定＊)
活動 1 対象 3 県の 5 カ所の SIBASI (Basic System of Integral Health) 地区において Rhodnius prolixus (Rp) の消滅が確認される。	1.1 準備段階において Rp の昆虫学的調査を実施する。	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、インタビュー		
	1.2 準備段階において Rp の感染症発生（血清学）調査を実施する。	同上		
	1.3 サンガメが生息する家屋あるいは生息が疑われる家屋への殺虫剤散布を実施する。	同上		
	1.4 散布後の状況について血清学的・昆虫学的調査を実施し、調査結果を分析する。	同上		
	1.5 コミュニティ、NGO、他機関と連携して、住居改善の啓発活動を実施する。	同上		
	2.1 準備段階において Td の昆虫学的調査を実施する。	同上		
	2.2 準備段階において Td の血清学調査を実施する。	同上		
	2.3 蔓延指数に応じて、家屋への殺虫剤散布を実施する。	同上		
	2.4 散布後の状況について血清学的・昆虫学的調査を実施し、調査結果を分析する。	同上		
	2.4 コミュニティ、NGO、他機関と連携して、住居改善の啓発活動を実施する。	同上		
	3.1 シャーガス病対策促進用の教材とマニュアルを作成する。	同上		
	3.2 SIBASI 内の社会コンサルタント委員会、保健ユニット、学校、保健プロモーター、病院、協力してくれるボランティアを通じて、シャーガス病対策促進活動を実施する。	同上		
	3.3 各 SIBASI の管轄区において、住民参加による媒介虫監視体制を構築する。	同上		
	4.1 シャーガス病対策のために各レベルで必要となる情報が何であるかを明確にする。	同上		
	4.2 各レベルで必要とするデータ記入様式を作成し、使用する。	同上		
4.3 地方レベルと中央レベルをつなぐ情報システムを構築する。	同上			
活動 4 プロジェクトダイレクターのた めに、SIBASI 事務所と保健省 中央との間の情報システムが構 築される。				

分野	項目	指標（必要な情報・データ）	指標入手手段	達成度	判定*
アウトブ 上	アウトブット 1. 対象 3 県の 5 カ所の SIBASI (Basic System of Integral Health) 地区において Rhodnius prolixus (Rp)の消滅が確認される。	1) 分散指数	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、聞き取り調査、現地調査		
	アウトブット 2. 対象 3 県の 5 カ所の SIBASI (Basic System of Integral Health) 地区において Triatoma dimidiata (Td)が減少する。	1) 蔓延指数 (5%未満)	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、聞き取り調査、現地調査		
	アウトブット 3. 住民参加型の昆虫学的監視体制が構築される。	1) 構築された監視体制の数 (シャヤーガス病対策関係者のキャンペーン、ティーデベロップメントを評価するに 適した指標を検討し、必要に応じて評 価に盛り込むこと)	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、聞き取り調査、現地調査		
	アウトブット 4. プロジェクトダイレクターのために、SIBASI 事務所と保健省中央との間の情報システムが構築される。	1) 構築された情報システム	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、聞き取り調査、現地調査		

注：シャヤーガス病対策においては、シャヤーガス病対策を他疾病対策や保健システム全体への統合を視野に入れること、すなわち、シャヤーガス病に特化したアプローチが適しているのか、あるいは他の感染症対策と含めた統合的なアプローチが適切なのか、検討することもある。 (特に、アウトブット3とアウトブット4との関連)

項目	評価質問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
実績の検証	投入は計画通りか	日本側投入	投入実績データ	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、その他の報告書	資料レビュー
	活動は計画通りに実施されたか。	エルサルバドル側投入	同上	同上	資料レビュー
実施プロセスの検証	技術移転の方法に問題はなかったか。	進捗に問題はないか。ある場合、それは何か。	当初スケジュールと実際の進捗状況の比較データ	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、その他の報告書	資料レビュー
	技術移転の方法に問題はなかったか。	ある場合、どの分野におけるどのような技術移転方法に問題があったか。その解決方法はあったか。	技術移転の遅れの有無、C/Pの理解・習得度	プロジェクト活動進捗報告書、プロジェクト側作成資料、インタビュー、その他の報告書	インタビュー
	プロジェクトのマネジメント体制に問題はなかったか。	モニタリングの仕組みが構築されているか。	モニタリングの方法、頻度	同上	資料レビュー
	実施機関やカウンターパートのプロジェクトに対する認識は高いか。	プロジェクト内のコミュニケーションは、円滑に行われているか。	コミュニケーションの機会の設定、問題解決状況。	同上	インタビュー
		ターゲットグループや関係機関のプロジェクトへの参加度合いやプロジェクトに対する認識は高いか。	JICA 本部、JICA エルサルバドル事務所との連絡・協力が円滑に実施されたか。	連絡・協力状況	同上
	ターゲットグループや関係機関のプロジェクトへの参加度合いやプロジェクトに対する認識は高いか。		エルサルバドル側との連絡・協力が円滑に実施されたか。	連絡・協力状況	同上
		ターゲットグループや関係機関のプロジェクトへの参加度合いやプロジェクトに対する認識は高いか。	保健省は、高いオーナーシップを持って取り組んでいるか。	予算措置状況や連絡・協力状況	同上
	ターゲットグループや関係機関のプロジェクトへの参加度合いやプロジェクトに対する認識は高いか。		関係する地方自治体あるいはSIBASIのオーナーシップは高いか。	C/P 配置状況、第一フェーズからの引き継ぎ状況	同上
		他のプロジェクトの協力・連携状況	保健省等の関係者の参加度や認識。	関係者の参加度や認識。	同上
	他のプロジェクトの協力・連携状況		他のプロジェクトとの協力・連携は適切であったか。	協力・連携状況	同上

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
妥当性	本プロジェクトが目指す効果は、エルサルバドル国の国家政策等に合致しているか。	国家開発計画におけるシヤーガス病対策の位置付け	<ul style="list-style-type: none"> 政策面での位置付け 	<ul style="list-style-type: none"> 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
		援助重点課題との関連性はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> 我が国のエルサルバドル国に対する援助重点分野 	<ul style="list-style-type: none"> 国別援助計画 (外務省) 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
	日本の援助政策に合致しているか。	国別事業実施計画との関連性はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> シヤーガス病対策・感染症対策の位置付け 	<ul style="list-style-type: none"> 国別事業実施計画(JICA) 	<ul style="list-style-type: none"> 資料レビュー
		ターゲットグループのニーズに合致しているか。選定は妥当であったか。	対象地域 (サンタアナ県、アウアチャパン県、ソンソナテ県) におけるシヤーガス病対策のニーズに合致していたか。	<ul style="list-style-type: none"> シヤーガス病対策のニーズ・優先度 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 関連情報 保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員
	手段としての適切性 (プロジェクトのアプローチは、手段として妥当であったか)	プロジェクトのアプローチは、適切であったか。(グアテマラでのプロジェクトで構築された「モデル」や「経験」が、適切に活かされているか)	<ul style="list-style-type: none"> 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 	<ul style="list-style-type: none"> インタビュ
		JICA の他のプロジェクトとの協力・連携が、適切に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> 協力・連携の状況・実績、効果 関係者の意見 	<ul style="list-style-type: none"> 関連情報 保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員、PAHO 等 	<ul style="list-style-type: none"> 質問票 インタビュ

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
有効性	アウトプットは達成されているか。		(既述の実績表のとおり)	・(既述の実績表のとおり)	・資料レビュー
	(プロジェクト目標の達成予測) 2007年7月までに、エルサルバドル国のプロジェクト対象3県(サンタアナ県、アウアチャパン県、ゾンソナテ県)において、媒介虫によるシヤーカーガス病の伝播が中絶する。	1) 血清有病率、蔓延指数 (Triatoma dimidiata 蔓延指数: 5%未満を継続する) 2) 3) 4)	・血清有病率、蔓延指数 ・ ・	・血清学調査報告書、Triatoma dimidiata 蔓延指数	・資料レビュー、質問票、インタビュー
	プロジェクトのアウトプットはプロジェクト目標の達成に貢献しているか。	アウトプットは、プロジェクト目標を達成するために十分であったかどうか。「アウトプットがすべて達成されればプロジェクト目標は達成されるだろう」という論理に無理はなかったか。	・関係者の意見	・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家	・インタビュー
	プロジェクト目標達成を阻害した要因はあるか。	C/Pの移動・離職による影響はあったか。その他の影響はあるか。	・離職率、離職理由、C/Pの人数 ・関係者の意見 ・関係者の意見	・プロジェクトの記録 ・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員 ・プロジェクト活動進捗報告書 ・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュー ・資料レビュー ・質問票、インタビュー

5項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
効率性	アウトプットの産出状況は適切か(実績の検証結果) 達成されたアウトプットからみて、投入の質・量・タイミングは適切か。	専門家派遣人数、専門分野・能力、派遣時期・期間は適切か。	・派遣実績 ・関係者の意見	・プロジェクト資料 ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
		供与機材の種類、量、設置時期は適切か。	・機材供与実績、利用状況 ・関係者の意見	・プロジェクト資料 ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
		研修員受け入れ人数、研修内容、研修期間、受け入れ時期は適切か。	・研修員受け入れ実績 ・関係者の意見	・研修員受入実績表 ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
		C/P の人数、配置時期、能力は適切か。	・C/P 配置状況 ・関係者の意見	・C/P 配置実績表 ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
		建物・施設の質、規模、利便性は適切か。	・建物、施設の現状 ・関係者の意見	・施設・機材配置状況 ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・直接観察 ・質問票、インタビュアー
		エルサルバドル国側のプロジェクト予算は適切な規模か。	・相手側コスト負担実績 ・関係者の意見	・コスト負担実績データ ・C/P、専門家、JOCV 隊員	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
	プロジェクトマネージメントは適切であったか。	合同調整委員会は、適切に機能したか。	・関係者の意見	・プロジェクト活動進捗報告書、その他の資料 ・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家	・資料レビュー ・質問票、インタビュアー
		定例会議は、適切に機能したか。	・関係者の意見	・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・質問票、インタビュアー
		エルサルバドル国側のオーナーシップ(当事者意識)は高いか。	・関係者の意見	・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・インタビュアー
	効率性を促進・阻害した要因はあるか。	JOCV との連携が、効率面においてどのような効果があったか、また、連携における課題・問題点はあるか。	・関係者の意見	・保健省関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・インタビュアー
		地方分権化において、シャヤーガス病対策が質的に変化していることが、効率性にどのような影響があるか。課題はなにか。どのような取り組みが必要か。	・関係者の意見	・保健省関係者、C/P、専門家	・インタビュアー
		その他の促進・阻害要因	・関係者の意見	・保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊員	・質問票、インタビュアー

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
インパクト	上位目標が達成される見込みはあるか。 「2010 年未までにエルサルバドルにおいてシヤーガス病の伝播が中断する。」	血清調査による新患者数および媒介虫生息家屋率 (PAHO/WHO の消滅認定基準値) の推移	血清調査結果	・ ???	・ 質問票、資料レビュー
	プロジェクト目標から上位目標に至るまでの外部条件は現時点においても正しいか。外部条件が満たされる可能性は高いか。	上位目標の達成を阻害する要因はあるか。	関係者からの情報	・ 保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊 ・ 関係者からの情報	・ インタビュー
	その他の波及効果はあるか。	その他のインパクト (正負)	関係者からの情報	・ 保健省、保健省地方管区などの関係者、C/P、専門家、JOCV 隊	・ 質問票、インタビュー

5 項目	評価設問		必要なデータ	情報源	データ収集方法
	大項目	小項目			
自立発展性 (見込み)	保健省が、本プロジェクトをどう位置付けているか、あるいはどのような認識しているか。政策面での支援が継続するか？	協力が終了後も効果を上げていくための活動を実施するに足る組織能力が、保健省等にあるか（人材配置、意志決定プロセス）	関係者の意見	保健省関係者	質問票、インタビュ
		関係者の意見	関係者の意見	関係者	関係者
自立発展性	事業を継続するだけの能力が本プロジェクトに関わっている組織（保健省等の関係機関）に備わっているか。	実施機関（保健省等）のプロジェクトに対するオーナーシップは十分に確保されているか。	関係者の意見	関係者	関係者
		経常経費を含む予算の確保は行われているか？ エルサルバドル国の予算措置は十分講じられているか。	関係者の意見	関係者	関係者
自立発展性	他の県で同様の対策を実施するに必要な予算をエルサルバドル国が確保できるか。	他の県で同様の対策を実施するに必要な予算をエルサルバドル国が確保できるか。	関係者の意見	関係者	関係者
		C/P は、シャージャガス病対策に係る活動を実施するに必要な能力を有しているかどうか。	関係者の意見	関係者	関係者
自立発展性	移転された技術は定着しているか。	C/P は、シャージャガス病対策を他の県でシャージャガス病対策に転ずる技術者等に普及・技術移転する能力を有しているかどうか。	関係者の意見	関係者	関係者
		C/P は、移転された技術を他の県でシャージャガス病対策に転ずる技術者等に普及・技術移転する能力を有しているかどうか。	関係者の意見	関係者	関係者
自立発展性	機材の維持管理は適切に行われる見通しがあるか。	機材の維持管理は適切に行われる見通しがあるか。	関係者の意見	関係者	関係者
		自立発展性に影響を与える貢献・阻害要因は何か。	関係者の意見	関係者	関係者